

思い出写真展のキャプションをつくろう

Class _____ No. _____ Name _____

 **今日のゴール** 現在分詞・過去分詞の後置修飾を使って、学校生活の「写真」に展覧会風のキャプションをつけよう。**STEP 1** お手本を読んで、声に出してまねしよう。

▼ 写真展のキャプション

This is a photo **taken at our school trip**.The boy **eating takoyaki** is Ken.The temple **built 400 years ago** was amazing.Look at the bird **flying over the roof**!

「～している人・もの」は現在分詞(-ing)、「～された人・もの」は過去分詞。どちらも名詞のうしろに置いて説明する。

STEP 2 使える表現(この中から選んで使おう)

a photo taken at ～

the boy [girl] ～ing

the ～ built in ...

made by ～

standing / smiling / running

Look at ～!

STEP 3 キャプションをつける「写真」を2枚決めよう(実際の写真でも、思い出の場面の絵でもOK)。

写真1の場面	
写真2の場面	
使えそうな分詞	

STEP 4 各写真に2文ずつキャプションを書こう(現在分詞と過去分詞を最低1回ずつ)。

✓ お手本と表現バンクを見ながらでOK。まちがいを恐れず、まず書いてみよう。

STEP 5 教室を写真展にして、ギャラリーウォークをしよう。

できたらチェック：

- ☐ ① 机にキャプションつきの写真(絵)を展示する
- ☐ ② 前半・後半に分かれてギャラリーウォーク(見る側はキャプションを音読)
- ☐ ③ 「キャプションが一番うまい作品」に1人1票、付せんを貼る

自己評価 できたところに ○ をつけよう(正直に！)

ふりかえりの観点	◎ よくできた	○ できた	△ もう少し
① 内容 言いたいことが相手に伝わった			
② 正確さ 習った表現を正しく使えた			
③ 流暢さ あまり止まらずに言えた			
④ 態度 相手を見て、聞こえる声で言えた			

ふりかえり 次はどうしたい？ できるようになったこと・次の目標を1つ書こう。

☆発展チャレンジ！ キャプションに「気持ち」を1文足してみよう。This is my favorite photo because everyone is smiling. ――事実(分詞)＋気持ち(because)で、キャプションが作品になる。

先生へ(この教材のねらいと進め方)

ねらい: 分詞の後置修飾を「写真の中の人・ものを特定して説明する」という、この文法がいちばん自然に働く場面で運用させる。導入・定着ドリル(bs3-participle-drill)の次に置く応用の1枚。

進め方: 行事写真の持参が難しければ「思い出の場面を簡単な絵に」でOK(絵の巧拙は問わないと宣言)。ギャラリーウォークの音読が、書いた英語を声にする仕掛け。

見取り: -ing と過去分詞の選択(している側かされる側か)／名詞の後ろに置けているか。評価は裏面の4観点で。